

平成22年9月

<需 要>

- 販売電力量計では、4億4千3百万キロワット時、対前年比111.6%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- 家庭用などの「電灯」は、8月から9月中旬の気温が前年に比べ高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比115.8%となった。
- 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、9月上旬の気温が前年に比べ高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比109.2%となった。

(表-1)

- 産業用の「大口電力」は、機械、紙・パルプなどが前年を上回ったことから、対前年比109.5%となった。

(表-2, 図-2)

<供 給>

- 月平均の全社自流式出水率は、45.7%。
- 月末の全社貯水池保有量は、1億2千2百万キロリットル時で満水比50.0%。

平成22年度上期

<需 要>

- 販売電力量計では、24億2千6百万キロワット時、対前年比106.3%となった。

(表-1, 図-3)

[需要の内訳]

- 「電灯」は、猛暑により7月から9月の気温が前年に比べ高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比107.3%となった。
- 「業務用」は、「電灯」と同様の気温要因などから、対前年比104.2%となった。

(表-1)

- 「大口電力」は、全ての業種で前年を上回り、対前年比111.7%となった。

(表-1, 2, 図-4)

<供 給>

- 平成21年度上期の全社自流式出水率は、102.4%。

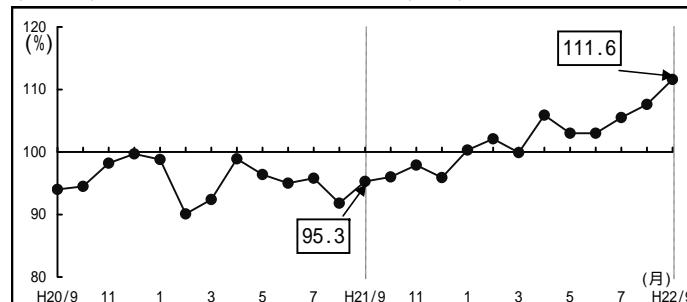
高知県における平成22年9月分および平成22年度上期の電力需給状況

(表-1)需給実績

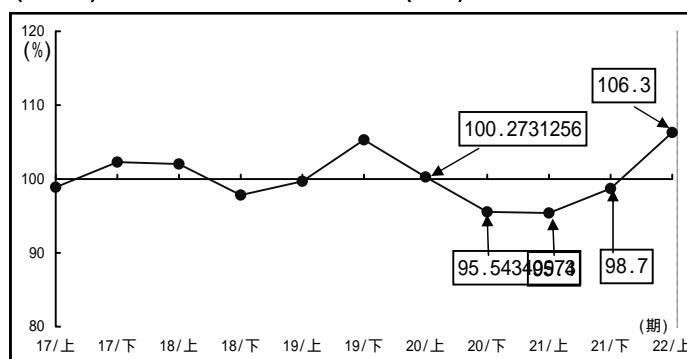
	高 知 県				全 社 計				
	当 月		上 期		当 月		上 期		
	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	
特定規模需要以外の需要	電 灯	180	115.8	928	107.3	942	120.5	4,864	109.5
	電 力	41	109.3	206	102.1	208	114.9	1,001	104.3
	計	221	114.6	1,134	106.3	1,150	119.4	5,865	108.6
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	120	109.2	664	104.2	622	110.0	3,487	104.4
	産業用電力	102	108.4	628	108.5	889	107.5	5,334	109.1
	(再掲)大口電力	(67)	(109.5)	(421)	(111.7)	(678)	(107.7)	(4,138)	(110.7)
	特定規模計	222	108.8	1,292	106.2	1,511	108.5	8,821	107.2
	販売電力量計	443	111.6	2,426	106.3	2,661	113.0	14,686	107.7

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(図-1)販売電力量計の対前年比の推移(月別)



(図-3)販売電力量計の対前年比の推移(期別)



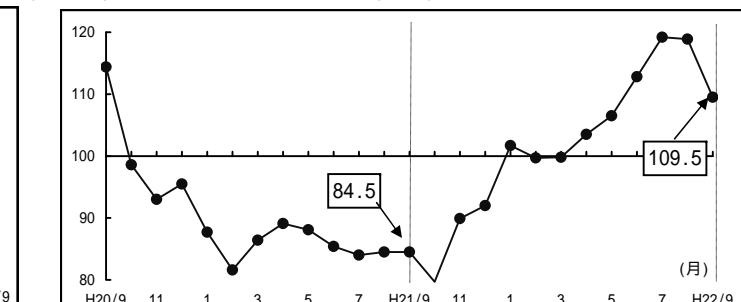
<参考>高知市内の平均気温

	8月				9月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	28.5	29.6	29.1	29.1	28.8	26.5	24.0	26.4
平 年 差	1.0	2.3	2.2	1.9	3.0	2.3	1.6	2.3
前 年 差	0.7	1.4	2.1	1.5	2.1	2.6	0.4	1.4

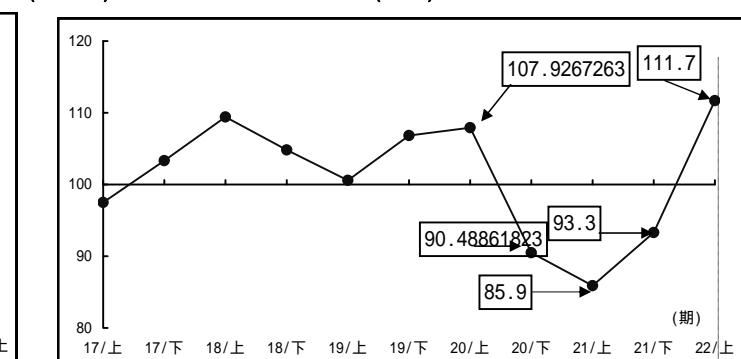
(表-2)大口の産業別内訳 [百万kWh, %]

	当 月		上 期	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	32.3	134.9	188.4	114.3
化 学	4.2	45.7	54.7	108.6
紙・パルプ	11.3	108.7	69.2	113.9
鉱 業	3.2	115.8	18.6	122.3
織 織	1.4	93.1	8.1	100.4
鉄 鋼	3.1	122.9	16.8	114.6
そ の 他	11.0	104.9	65.2	103.5
計	66.5	109.5	421.0	111.7

(図-2)大口電力の対前年比の推移(月別)



(図-4)大口電力の対前年比の推移(期別)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	平均	平均	平均	平均	平均	平均
実 績	14.8	19.4	23.3	27.0	29.1	26.4
平 年 差	0.7	0.1	0.6	0.6	1.9	2.3
前 年 差	1.1	1.0	0.0	0.5	1.5	1.4